

## お薬に頼らずに

A様は左大腿骨頸部骨折後、すこやか生野に入所されました。入所前より抗認知症薬と睡眠薬を服用されていましたが、入眠できない日や、日中のふらつき・傾眠が強い時があったため、①日中の活動量の増加（フロアリハビリでの歩行運動を1日120mから150mへ、P-WALKを週2日実施、外気浴）、②水分摂取量の増加（1日1500mlから1700mlへ）に取り組み、内服薬を中止することができました。以前と比べ、夜間もしっかり入眠されており、姿勢や表情もよく、声掛けに返答や笑顔が多くみられるようになりました。

これからも、すこやか生野入所では「内服に頼らず、他にできることはないか」「この内服薬は本当に必要か」など、医師、看護師、介護スタッフやリハビリスタッフ、入所者様ご本人と一緒に考え、減薬できるように取り組んでいきたいと思っております。



A様（入所）

医療法人アエバ会  
介護老人保健施設

# すこやか生野

<https://www.aeba.or.jp>

- 入所・短期入所  
TEL：06-6717-8002（代表）
- 通所リハビリテーション  
TEL：06-6717-8003（直通）
- 居宅介護支援事業所  
TEL：06-6717-8033（直通）



アエバ会

検索

無料見学体験会随時実施中！

お気軽にお問い合わせください。



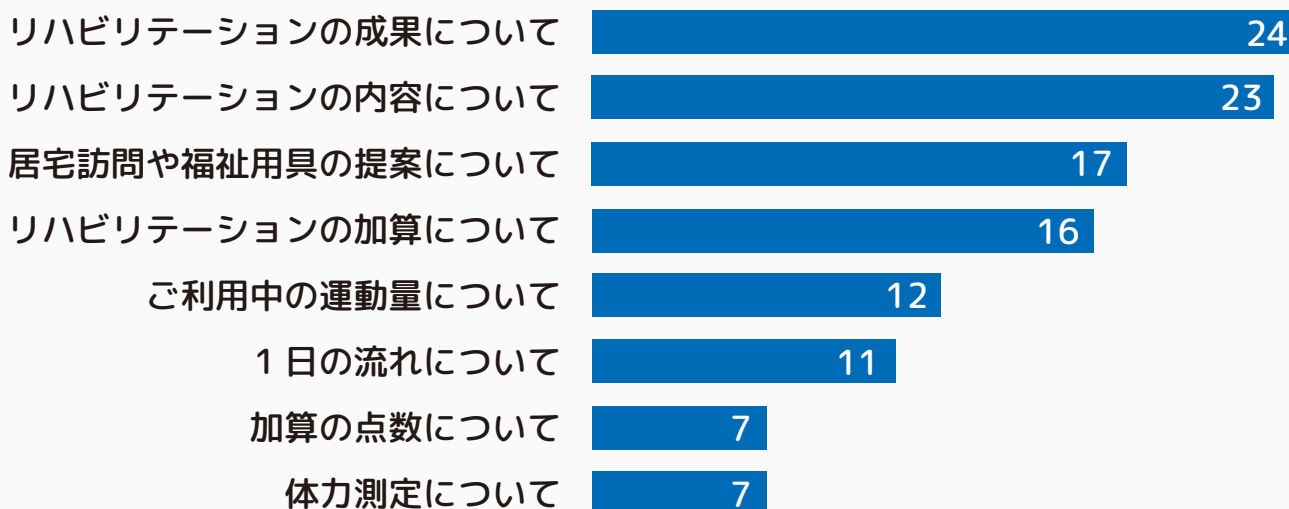
# すこやか通所リハ・診療所通所リハでの取り組み

## アンケートを実施しました

すこやか通所リハビリ・診療所通所リハビリでは、6月から理学療法士・作業療法士が直接事業所を訪問し、アンケートの聞き取りを実施しました。地域の介護支援専門員の皆様が、普段アエバ会通所リハビリにどのような疑問や不安を感じておられるかを知り、当事業所の通所リハビリについてより深く知って頂けるような取り組みに活かせたらと思っております。今回はそのアンケート結果やご回答頂いた内容についてご紹介します。

▽8つの質問項目を作成し、より知りたいと思う項目にチェックして頂きました。

### アンケート集計結果



### その他にご回答いただいた内容

- 加算の内容や期間について知りたい
- 個別リハビリの成果や内容が知りたい
- 福祉用具の選定などセラピストの意見も聞きたい
- 認知症リハや生活行為向上リハビリについて知りたい

ご協力ありがとうございました。

ご回答頂きました内容を元に、今後通所リハビリのサービスについて、より深く知って頂くための説明会の開催を予定しております。是非、ご参加お待ちしております。

今後もアエバ会通所リハビリでは、地域の介護支援専門員の皆様とのコミュニケーションを大切に、より密接な連携ができるよう努めて参ります。

#### すこやか生野通所リハビリテーション

担当：北本（理学療法士）・木村（介護福祉士）  
☎06-6717-8003（直通）

#### アエバ会診療所通所リハビリテーション

担当：篠川（理学療法士）・豊田（理学療法士）  
☎06-6715-0801（直通）

### アエバ会グループのご案内

#### アエバ外科病院 地域医療連携室 入退院支援室

地域医療連携室では、患者様がより安全により安心して生活できるように患者様を中心として、“家族・在宅チーム・病院スタッフ・他医療機関”と連携を行っています。笑顔で丁寧な対応を心がけ、患者様や家族様のご不安を少しでも和らげることが出来る架け橋となれるよう尽力して参ります。

入院患者様だけでなく、外来患者様のご相談にも対応させていただきますので、お気軽にお声がけください。

☎06-6715-0771（代表） 担当：林

